

報道発表資料の配付日時 7月3日(月) 15時00分

発表項目 (行事名)	『北海道シェイクアウト』の参加者募集の開始について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p><b>【要旨】</b>  「災害時には自らの身の安全は自ら守る」という防災の基本を理解し防災意識の向上につなげることを目的に「北海道シェイクアウト」を実施します。本日から参加者の募集を開始します。昨年度は、道内で約12万人が参加しました。</p> <p>※シェイクアウトとは  2008年に米国カリフォルニア州で始まった訓練です。北海道は、2012年に都道府県として初めて導入しました。定められた日時に、参加者がそれぞれの場所で、身の安全を守るための行動をとっていただくため、特別な準備は必要ありません。</p> <p>記</p> <p>○訓練内容</p> <p>1 訓練日時 令和5年9月1日(金) 午前10時00分～  2 主催 北海道  3 協力機関 「効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議」(Shakeout提唱会議)  4 対象者 北海道在住の個人、団体(自治体、学校、企業等)  5 参加ルール ①シェイクアウトの基本行動(安全行動の1-2-3)  訓練の開始時刻になったら、各人がその場所で1分間、次の行動を行ってください。  1.Drop(まず低く)→2.Cover(頭を守り)→3.Hold on(動かぬい)  ②プラスワン訓練[基本行動に引き続き、参加者が任意に行う]</p> <p>6 参加方法 専用Webサイト(<a href="http://www.shakeout.jp/event/hokkaido/">http://www.shakeout.jp/event/hokkaido/</a>)にて、申し込みを受け付けます。  7 募集期間 令和5年7月3日(月)から8月31日(木)まで</p>		
参考	<p>基本行動によって、身の安全を確保したあとに、その次に発生しうる危険から身を守ることを想定して行う訓練を「プラスワン訓練」と呼んでいます。内容等について、特に決まりはありません。行動を伴う訓練に限らず「まさか」に備えた確認や防災について考えるなどでも可ですので、地域や企業・個人の実情等に応じて、できる範囲での実施をご検討ください。</p> <p>例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「地震の揺れがおさまったらすぐ逃げる」という避難行動の実践や確認</li> <li>・各地域のハザードマップ等により避難場所や避難経路、危険箇所等の情報の確認</li> <li>・災害時における非常持ち出し品の確認、周囲の方や家族等で防災について話し合う</li> <li>・津波を想定した避難訓練の実施(津波の襲来が想定される沿岸市町村等)</li> </ul>		
報道(取材)に当たってのお願い			
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		
担当 (連絡先)	総務部危機対策局危機対策課教育訓練係(担当者:課長補佐 葛西 忍) TEL ダイヤルイン 011-206-7804 内線22-588 公用スマホ 011-585-6240		

**THE GREAT HOKKAIDO SHAKEOUT**  
～防災リテラシーの向上を目指して～

# 北海道シェイクアウト参加者募集

## 2023. 9. 1

シェイクアウトとは、2008年に米国カリフォルニア州で始まった、地震を想定して参加者が一斉に行動するという新しい形の訓練です。

道では、2012年から実施しており、昨年度は、約12万人の多くの方々に参加いただきました。

今年も、防災の日\*の「9月1日」に実施しますので、この機会に「災害時には自らの身の安全は自ら守る」という防災の基本をご理解いただき、「まさか」の災害時に備えましょう。

\*～防災の日は、関東大震災が発生した1923年9月1日にちなんで制定されました。

詳しくは <http://www.shakeout.jp/event/hokkaido/> へアクセス

基本行動（安全行動の1-2-3）



プラスワン訓練

**基本行動のあとは、引き続き  
プラスワン訓練を行いましょう！**

- 例：
- ・「地震の揺れがおさまったらすぐ逃げる」という避難行動を実践する。
  - ・避難経路や避難場所を確認する。
  - ・地域のハザードマップ等の防災情報を確認する。

日時	令和5年9月1日(金) 午前10時00分
主催	北海道（事務局：総務部危機対策局危機対策課）
協力	効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議（ShakeOut提唱会議）
対象者	北海道在住の個人及び団体（学校、企業等）
想定（概要）	令和5年9月1日(金)午前10時00分頃、Mw9.0以上の大規模な地震が発生。北海道全域で大きな揺れを感じ、沿岸部には大津波警報が発表された。
目的	「災害時には自分の安全は自分で守る」という防災の基本を理解し防災意識の向上を図る。
内容	地震による揺れを感じたら（想定）、約1分間、身を守る方法として「Drop（まず低く） Cover（頭を守り） Hold on（動かない）」基本行動を実施してください。
参加費・参加方法	1. 参加費は、無料です。 2. 参加方法は、専用Webサイト（ <a href="http://www.shakeout.jp/event/hokkaido/">http://www.shakeout.jp/event/hokkaido/</a> ）にアクセスし、申込みフォームから登録してください。
募集期間	令和5年7月3日（月）から令和5年8月31日（木）まで
連絡先	北海道総務部危機対策課 Tel：011-206-7804（直通） Fax：011-231-4314
訓練に向けて	1. 北海道危機対策課のホームページ「そのときの備えは十分ですか」等を参考に、安全確保や安全行動等を確認しましょう。 2. 参加場所や人数は問いません。普段の生活や業務の中で実施することで、より実践的な経験が得られます。 3. 実際の地震を想定するためにも、なるべく身近な人に声かけをしていただき、周囲の人と一緒に安全行動をとってください。 4. この機会に、ご家庭、職場等の防災対策を再点検することをお勧めします。

（用語の説明）

防災リテラシー：防災に関する知識や技術を自ら学び活用する能力

